



能取岬灯台利活用プロジェクト（灯台×願い）

コンソーシアム名：能取岬灯台コンソーシアム

対象灯台：能取岬灯台（北海道網走市）

企画概要

事業名：能取岬灯台利活用プロジェクト

灯台に願いを・・・ ～灯台を結節点とした地域活性化～

灯台を結節点とし、観光客、観光事業者、地域住民を巻き込むことで地域活性化を図り、灯台を地域の誇りとして未来へ継承していくことを目的とする。

網走市は、夏季と冬季の観光需要は高いがそれ以外は閑散期となり、年間を通しての季節の繁閑差が激しい。そこで、能取岬灯台を年間を通して魅力的な観光地に育てることで閑散期対策にもなり、来訪者増加、観光消費増加、宿泊日数増加に繋げたい。

また、収益化を図ることで保守・運用費を生むとともに観光地作りへの再投資による持続的な発展を目指すとともに、地域の飲食店など幅広い事業者への経済波及効果を得る。また、二次交通運行により更なる来訪者増加と交通機関の利益向上を目指す。



「願いを叶える鐘」と 「ホタテ貝の絵馬」設置

観光客が見晴らしの良いところで鐘を鳴らし、ホタテ貝の絵馬に願いを記載することで、観光体験価値向上を図り、新たな観光名所とする。

あなたの願いを叶えます キャンペーン

「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の誕生を記念し、ホタテ貝の絵馬に記載された願い事を実現する「あなたの願いを叶えますキャンペーン」を実施。能取岬灯台を「願いの灯台」として周知する。

イラストデザイン グッズの制作・販売

灯台、願いを叶える鐘、ホタテ貝の絵馬、クジラをモチーフとしたグッズを制作・販売し収益を得る。旅行者には旅の記念になり、当団体には収益源となる。



背景

能取岬は自然の織りなす造形と素敵なデザインの灯台からなり、網走を代表する景観の一つである。岬は知床連山を見渡すことができる高台となっており、冬には流氷を見渡す事ができ、年間を通して観光客が訪れる。国内外の様々な映画やCMなどのロケ地となっていることから、その素晴らしさは客観的にも認められており観光地としてのポテンシャルは非常に高い。

しかし、公共交通機関が整備されていないことから、アクセスできる旅行者は限られている。また、駐車場を含め全く収益化されていない状況であり、観光消費の機会損失が生じていると言える。

そこで、能取岬灯台の周囲に構造物を設置するとともにイベントを開催し、観光地としての魅力を高める。また、二次交通の開通、収益化、グッズ販売、飲食店による灯台をモチーフとしたメニュー開発などにより、地域全体に経済波及させることで地域活性化に繋げる。



願いの灯台について

5～6世紀に北方よりオホーツク沿岸にオホーツク文化人と呼ばれる海洋の狩猟民族が渡ってきた。網走のモヨロ貝塚などに遺跡が残されており、クジラの歯で作った女性像「モヨロのヴィーナス」が発掘された。オホーツク文化人は巫女（シャーマン）の文化があり、占い、祈祷、呪詛（じゅそ）などを行っており「モヨロのヴィーナス」が巫女（シャーマン）との説がある。「モヨロのヴィーナス」は自然や神と交信し人々を導く役割を果たしたが、これは船の安全な航海を導く役割のある灯台と重なり合う。

そこで、能取岬灯台を船だけではなく、立ち寄った人々を導く旅人の願いを叶える場所とし、「願いを叶える鐘」、願いを届ける「ホタテ貝の絵馬」を設置することとした。



目標

Plan / 計画時点

「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の設置、竣工イベントを行い、1年を通じて集客を行うことができる基盤を整備するとともに、ホタテ貝の絵馬やグッズ販売による収益を得る。



Do 実行 / 2026年2月時点の達成状況

「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」を設置し、新たな観光地として人気が出ている。絵馬やグッズの売上も順調で、収益により施設を維持するとともに、観光事業者を巻き込み網走全体で盛り上げたい。

企画運営パートナー

1

一般社団法人網走市観光協会

- ・観光地のブランド化と地域活性化
- ・観光振興（網走市への観光入込客数増加、宿泊日数増加、観光消費額増加）
- ・事業収入向上

2

網走バス（観光協会会員）

- ・二次交通開通と乗客増加、利益向上

3

飲食店（観光協会会員）

- ・来客数増加、旅行消費額増加、灯台をモチーフにした飲食メニューにより売上増加

4

宿泊施設（観光協会会員）

- ・宿泊延日数増加、旅行消費額増加

5

網走観光商工部観光課

- ・観光振興と地域活性化、税収増加

6

市民

- ・税収増加による公共サービスの充実、地域経済の活性化



地域事業者・住民の幅広いご協力をいただいた。

1

一般社団法人網走市観光協会 ≫≫ 当事業の主幹

- ・当事業の主幹として推進し、2年間で形にする事ができた。今後の保守運用も中心になって推進する。

2

網走バス（観光協会会員） ≫≫ 地域の足を担う

- ・現在、能取岬灯台へは試験運用として季節運航のオンデマンドバスを走らせている。今後はオンデマンドバスの本格運用、または定期運行バスの運行に繋げたい。

3

飲食店（観光協会会員） ≫≫ 観光の要を担う

- ・今年度は灯台に関するメニューの試作品を作ったので、今後は提供に繋げたい。

4

宿泊施設（観光協会会員） ≫≫ 観光の要を担う

- ・「あなたの願いを叶えますキャンペーン」ポスターの館内掲示・チラシ配布、SNSによる広報
- ・「願いを叶える鐘」竣工式参加

5

網走市 ≫≫ 地域に密着した活動

- ・観光商工部観光課：広報、現地の除草・整備
- ・市長：竣工式に参加、市長SNS発信

6

市民 ≫≫ 地域住民の支援

- ・ホタテ貝収集・穴開け加工など実施
- ・インフルエンサーがSNSを通じて広報



地域住民の支援



ホタテ貝の仕入は地元企業から無償で提供いただき、穴開け作業も地域住民の協力を得て実現できた。



飲食店や宿泊施設など地元企業も「願いを叶える鐘」の完成を喜び、プロモーションに協力してくれた。
地域のインフルエンサーもSNSにてプロモーションをしていただけた。



反省点・改善案



本事業のメインである「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の設置は12月であり、飲食店を始めとする事業者は実物を見るまでピンとこないようであった。今後、飲食店、宿泊施設、交通機関などと連携し効果を地域に波及したい。

事業活動として 何をするのか

～価値を提供する源泉となる活動～

01

能取岬灯台の観光地としての
集客力向上を図る

能取岬灯台の観光地としての集客力向上を図る

「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の設置

観光客が見晴らしの良いところで鐘を鳴らし、ホタテ貝の絵馬に願いを記載することで、観光体験価値向上を図り、新たな観光名所とする。



「あなたの願いを叶えますキャンペーン」の実施

「願いが叶う鐘」「ホタテ貝の絵馬」の誕生を記念し、ホタテ貝の絵馬に記載した願い事を実現する「あなたの願いを叶えますキャンペーン」を実施。能取岬灯台を「願いの灯台」として周知する。



観光客のメリット

◇見るだけの観光から体験観光へ

◇写真に映えるスポットでの撮影と思い出に残るグッズの購入

能取岬灯台の観光地としての集客力向上を図る

1 「願いを叶える鐘」 「ホタテ貝の絵馬」の設置

- ・景色を見るのみならず、鐘を鳴らし、絵馬に願い事を書くという体験をすることで、同伴者とより一層楽しんでいただくことができた。
- ・新たな観光スポットとして、SNSなどにより広く共有しやすくなり、体験価値向上にも繋がった。
- ・閑散期であるにもかかわらず、竣工から13日程で300個弱のホタテ貝の絵馬が掛けられ地元、観光客ともに注目度の高いスポットとなった。

2 竣工式

- ・竣工式の来賓として、網走市長を始め紋別海上保安部長、海と灯台プロジェクト事務局長、北海道オホーツク総合振興局産業振興部商工労働観光課観光室長が参加され、地元を中心に多くの見学者もお見えになった。
- ・式ではホタテ貝の絵馬への願い事記載、鳴鐘に加え、紋別海上保安部のご厚意により灯台の開放も行なわれた。
- ・TV局や新聞社の取材もあり、北海道内へのプロモーションにも繋がった。

3 あなたの願いを叶えます キャンペーン

- ・12月20日～31日までホタテ貝の絵馬に記載した願い事を実際に叶えるキャンペーンを行なった。
- ・キャンペーン応募者は地元市民を中心に85名であり、北海道外、海外からの旅行者の応募もあった。
- ・ホタテ貝の絵馬無料期間中でもあり、300個近い絵馬が掛けられ大好評であった。

良かったこと



 ・タイトスケジュールで困難も色々あったが、メインとなる「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の設置を予定通り行うことができた。
・竣工式にも地域住民を中心に多くの方々に参加いただくことができ、TV局や新聞社などマスコミ取材もあった。

 「あなたの願いを叶えますキャンペーン」期間中に、想定以上の反響があった。TV局、新聞、そして地元を中心としたSNS広告によるプロモーション効果も高かったと考えられる。



反省点・改善案



クリスマスイベントとして、灯台のライトアップと鐘、絵馬棚のイルミネーションを予定していたが、制約と許認可が想定以上に厳しく開催を見送った。制約や許認可について、事前に念入り調査を行なう必要があった。

02

收益化

収益化

ホタテ貝の絵馬を販売し収益を得る

ホタテ貝の絵馬を販売し収益を得ることで、施設の保守・運用と持続可能な発展を目指す。
また、ホタテ貝の仕入、加工、補充について安定的なローコストオペレーション体制を構築する。



キャラクターを開発するとともに、グッズ販売を行ない収益を得る

灯台、願いを叶える鐘、ホタテ貝の絵馬、クジラをモチーフとしたグッズ（ステッカー小、大、缶バッジ、Tシャツ、ポロシャツ）の制作・販売を行なう。



能取岬灯台周辺は通電していない

- ◇ホタテ貝の絵馬の販売は、自販機等の利用ができない
- ◇ホタテ貝の絵馬の原価を可能な限り低減させ、無人販売の仕組みを構築する必要がある

収益化

1 ホタテ貝の絵馬販売の オペレーション構築

1. ホタテ貝の絵馬の仕入れから販売までのローコストオペレーション体制を構築した。
 - ・仕入：ホタテ貝を無償で提供いただける組織の開拓、収集者の開拓
 - ・加工：穴開け加工方法の検討と穴開け技術習得（北見工大での指導）、耐久性があり結び目が解けない紐の選定、加工者の開拓
 - ・補充：現地への補充頻度、作業内容検討、作業者の開拓
2. 販売
 - ・キャンペーン期間後、1月1日から1個500円で販売を開始した。閑散期ではあるが19日間で21,000円の売上を計上し、流氷時期やグリーンシーズンの繁忙期を考えると大きな期待を持てる。
 - ・収益は、施設の保守運用、持続的な発展に充てる。



収益化

2

イラストデザイン グッズ制作・販売

- ・グッズは、旅行者の思い出の品になるとともに、店頭での灯台プロモーションを兼ねる。
- ・素敵なデザイナーさんに出会うことができ、灯台（夏季・冬季）、願いを叶える鐘、ホタテ貝の絵馬、クジラのイラストについて、期待通りのデザインをしていただいた。
- ・ステッカー大・小、缶バッジ、Tシャツ、ポロシャツの販売を開始する事ができた。
- ・販売開始後間もないが、高単価なポロシャツなど売れ行きが良く好評である。
- ・燈の守り人のキャラクターアクリルスタンドの制作・販売も開始した。



👍 良かったこと



👍 ホタテ貝の絵馬の販売場所には売店はもちろん通電もしていないことから、無人販売が必須であった。盗難されても問題ないように原価を可能な限り下げる必要があったが、原価低減と安定的なオペレーションの構築を実現できた。

👍 グッズについては、素敵なイラストでグッズのラインナップを充実させることができた。今後の繁忙期での売れ行きに期待が持てる。



反省点・改善案



ホタテ貝を無料配布したイベント期間中は、想定外に好評で欠品することも生じてしまったが、500円での販売開始後は売上は落ち着き安定販売出来ている。ホタテ貝の絵馬の補充と料金回収頻度について、シーズンによる波が予想できるため、欠品など生じないよう対応したい。



グッズに関しては、今後の売れ行きと旅行者のニーズを汲み取り、ラインアップの充実を図ることで売上向上に繋げたい。

03

地域経済へ広く波及させる

地域経済へ広く波及させる

飲食店における灯台をモチーフとしたメニューの開発

飲食店において灯台をモチーフとした飲食メニューを作ることで、灯台から飲食店、飲食店から灯台という双方の流れを作り観光の相乗効果を図る。



二次交通整備（網走バス）

現在能取岬方面への二次交通がないため、観光の機会損失が生じていると言える。能取岬の更なる集客力向上により網走バスの二次交通を実現させる。



能取岬の観光から地域の観光へと繋げる

- ◇灯台を結節点として、飲食店など事業者への利益に繋げる
- ◇二次交通の整備により、観光需要と交通需要双方の拡大に繋げる

地域経済へ広く波及させる

1 飲食店によるメニュー開発

飲食店による灯台をモチーフにしたメニュー開発を行なった。今回の事業期間においては、お好み焼き屋とカフェの2店舗による試作品開発で終えたが、今後は店舗数を増やし幅広い事業者への経済波及効果を目指す。

2 二次交通整備（網走バス）

現在、能取岬方面への定期運行バスは存在せず、オンデマンドバス（予約制の乗り合いバス）の試験運行が行なわれている。
「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の竣工は12月だったことから、今年度は竣工後の二次交通運行は実現できていないが、今後はコンテンツによる集客力向上と二次交通による利便性向上の相乗効果を期待し引き続き運行実現に向け働きかける。

👍 良かったこと



👍 飲食店のメニュー開発は、地域事業者との協働という点で足がかりとなった。

👍 「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」は、地域住民や観光客からも好評なため、定期循環バス運行に向けたアピールにつなげることができる。定期循環バスにより、能取岬への旅行者増加とバス利用需要の増加という相乗効果を発揮することを目指したい。



反省点・改善案



「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の完成が12月であり、飲食店の人々は完成までピンときていないこともあり反応が薄かった。完成後は地域の評判も良いことから、今後徐々に参加店を増加させて地域で盛り上げていきたい。



能取岬の観光時間は30分程はかかるため、オンデマンドバス（予約制の乗り合いバス）では相性が悪いため、定時の循環バス実現に向けて働きかけたい。
※1月29日時点で2026年10月よりオンデマンドバスの通常運行を開始する予定。

顧客ターゲットと 提供するベネフィット

メインターゲット

1 国内在住20代～30代男女

現状、網走へはシニアの来訪が比較的多いため、若年層をターゲットとして新たな層の来訪を促す。「恋人向け」というワードは前面には出さないが、縁結びも匂わせ恋愛成就にも繋げたい。

サブターゲット

2 訪日外国人（中国、台湾、香港、シンガポール、タイなど）

中国において著名映画のロケ地であったため能取岬の知名度は抜群であり、網走観光での必見の名所としたい。

また、現在網走でのインバウンドのメインターゲットを台湾、香港、シンガポールとしていることから、海外向けプロモーションにおいて能取岬灯台の訴求にも力を入れる。

3 近隣市町村10代～20代男女

網走市内及び近隣市町村の若年層が気軽に楽しむ事ができる場を提供する。現在でも地元のデートスポットとなっているが、より楽しめる工夫により集客を図ることで、灯台の魅力を再発見してもらう。



近隣住民、国内旅行者、訪日外国人からも評判が良い

1 「あなたの願いを叶えます キャンペーン」期間中 (ホタテ貝の絵馬無料)

<メインターゲット> 国内在住20代~30代男女
<サブターゲット> 近隣市町村10代~20代男女

「願いを叶える鐘」は12月19日に竣工し、12月31日まではキャンペーン期間中でホタテ貝の絵馬を無料配布した。観光の閑散期ではあったが、地元民を中心に絵馬は300個弱棚に掛けられ、キャンペーン応募者は86名と想定を上回った。応募者は10~50代まで満遍なく存在し、年齢を問わず受け入れられ、課題となっている若年層にも受け入れられた。

2 キャンペーン後 (ホタテ貝の絵馬500円)

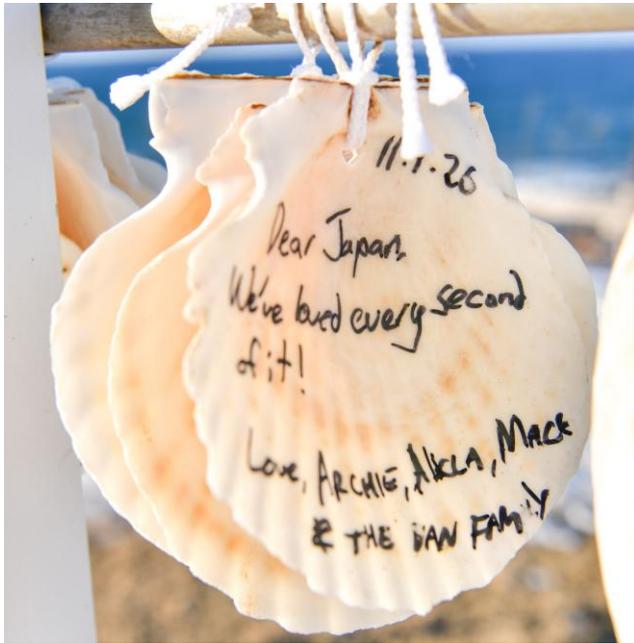
キャンペーン後の1月1日からホタテ貝の絵馬は500円で無人販売を開始した。販売開始19日間で42個、売上21,000円と閑散期で旅行者が少なく、雪道でレンタカー利用者も少なく、レンタサイクルもない時期に想定以上の売上となった。今後、流氷時期やグリーンシーズンなど繁忙期には大いに期待でき、今年目標100万円、将来的には全国的な知名度を得て200万円を目指したい。

3 訪日外国人の反応

<サブターゲット> 訪日外国人 (中国、台湾、香港、シンガポール、タイなど)

棚に掛けられたホタテ貝の絵馬を見ると、英語や中国語で書かれたものも見つけられる。当初、絵馬は無人販売ということで料金を支払わずに持って行かれてしまうのではないかという意見もあったが、現在のところ概ね問題ない。訪日外国人の方が興味を持ち500円位なら支払うというスタンスの旅行者は多いのではないかとと思われる。

👍 良かったこと



👍 「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」を設置する前は、「能取岬には何もないところが良い」という意見も見られたが、口コミやSNSの反応では好意的な意見が大半で、地元からも喜びの声で受け入れられている。

👍 ホタテ貝の絵馬やペンの持ち去りやいたずらなどは概ね見られず、マナーは守られている。500円での無人販売でも、概ね料金は支払われている。設置物に盗難保険はかけているが、今後も盗難防止策は講じていきたい。



☹️ 反省点・改善案①

看板には日本語の説明文しかないが、QRコードでWEB上に外国語翻訳ページを設け対応した。支払も外貨を検討したいが、今後の課題としたい。

☹️ 反省点・改善案②

団体のバスツアーの立ち寄り場所にもなっているため、旅行代理店にも周知を図り団体客の取り込みも積極的に行ないたい。

☹️ 反省点・改善案③

ホタテ貝の絵馬は500円での販売のため、地元民にとっては高価である。今後もキャンペーンなどで地元民も楽しめる仕組みを考えたい

☹️ 反省点・改善案④

個人客へのプロモーションとして、有名人に絵馬を書いてもらい聖地化を図りたい。また、インバウンド対策としてはインフルエンサーによるプロモーションを実施したい。

チャネル

～顧客に事業の価値を届ける
経路、確認する経路～



「願いを叶える鐘」 「ホタテ貝の絵馬」 竣工時

- ① 網走市観光協会 (公式サイト・SNS、ポスター、チラシ)
- ② 観光施設、宿泊施設 (ポスター、チラシ)
- ③ 公共施設 (ポスター)
- ④ マスコミ (パブリシティ)



「願いを叶える鐘」 「ホタテ貝の絵馬」 竣工後

- ① 観光協会、観光施設、宿泊施設、公共施設による継続的なプロモーションにより興味関心を持たせる (竣工時の認知獲得と同様)
- ② 国内向け観光サイトへの掲載
- ③ インバウンド向け観光サイトへの掲載
- ④ 海外旅行博におけるプロモーション
- ⑤ 海外旅行代理店へのプロモーション
- ⑥ 国内旅行代理店へのプロモーション

リピーター対策

「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」による願い成就報告イベントの開催により、リピートを促す。

竣工時プロモーションは近隣住民を中心にしたプロモーション

12月は観光の閑散期のため、近隣住民へのプロモーションを中心に旅行者向けにも行った。

1 竣工時のプロモーション

1. Instagramによる近隣市町村への有料プロモーション
 - ・表示回数163,941回、リーチ（ユニーク数）47,736人、クリック数（サイト誘導）2,239回
2. ポスター掲示・チラシ配布協力組織
 - ・JR網走駅観光案内所、道の駅観光案内所、JR網走駅、オホーツク総合振興局、エコーセンター
 - ・観光施設5カ所
 - ・宿泊施設多数
3. 竣工式が主要メディアに取り上げられ、放映・記事掲載された
 - ・TBS系列HBC北海道放送
 - ・北海道新聞

2 竣工後のプロモーション リピーター対策

12月竣工のため、竣工後のプロモーションは今後の展開となるが、計画通り推進したい。

👍 良かったこと（竣工時プロモーション）



- 👍 竣工式直前の暴風雪による倒木や除雪が遅れるなど問題が生じ、プロモーション時期を後ろにずらしたが、予定通りのプロモーションを行なうことができた。
- 👍 竣工式が主要メディアに取り上げられ、放映・記事掲載された
 - ・TBS系列HBC北海道放送
 - ・北海道新聞
- 👍 Instagramによる近隣市町村への有料プロモーションの効果があり、多くの人へ認知することができた。



反省点・改善案



近隣住民への認知は進んだため、今後は北海道、首都圏を中心とした本州全域、海外への認知度向上を目指す。

顧客との長期的な
関係構築のために
実行できる施策

「ホタテ貝の絵馬」による 願い成就報告

願いが叶ったことを報告しに来てもらい
(リピート訪問)、記念品を渡すと共に
SNSに投稿する。

メールマガジンの配信

現在、観光者向けに恒常的にアンケート
調査を行ない、希望者にリピーターに
なってもらうためのメルマガを配信して
いるが、灯台訪問者にもメルマガ登録を
促し季節ごとの魅力を訴求しリピートを
促す。

SNSでの配信

季節ごとに灯台やホタテ貝の絵馬の記事
を投稿することで、異なる季節でのリ
ピートを促す。

地元FM放送での配信

地元のFM番組で取り上げてもらい、近隣
住民にアプローチし継続的な来訪に繋げ
る。



1 メールマガジンの配信

リピーター向けメールマガジンでの配信

12月24日発信のメールマガジンにて、「願いを叶える鐘」と「ホタテ貝の絵馬」の新設および「あなたの願いを叶えますキャンペーン」情報を配信した。

2 SNSでの配信

X、Instagramへの投稿

Xにて「願いを叶える鐘」と「ホタテ貝の絵馬」についてポストしたが、今後も継続してリピーター層へも訴求する。

3 地元FM放送での配信

AIR-G' FM北海道への出演

1月28日にAIR-G' FM北海道へ出演し、「願いを叶える鐘」を中心に道内にプロモーションを行なう予定である。
今後、地元FM網走にも出演したいと考えている。

良かったこと



 竣工が12月19日であり、長期的な関係構築のための施策は今後本格的に行う予定である。竣工時の「あなたの願いを叶えますキャンペーン」が盛況だったことから、「願い成就報告」なども継続的に行ないたい。

 AIR-G' FM北海道への出演機会にも恵まれた。今後もマスコミ関係からの配信を積極的に行ないたい。



反省点・改善案



顧客との長期的な関係構築のために施策は、今後本格的に講じることになる。長く愛されるためにも、重視したいと考えている。

事業に必要なリソース ～人、物、情報、許認可～

01

人、物、情報

人

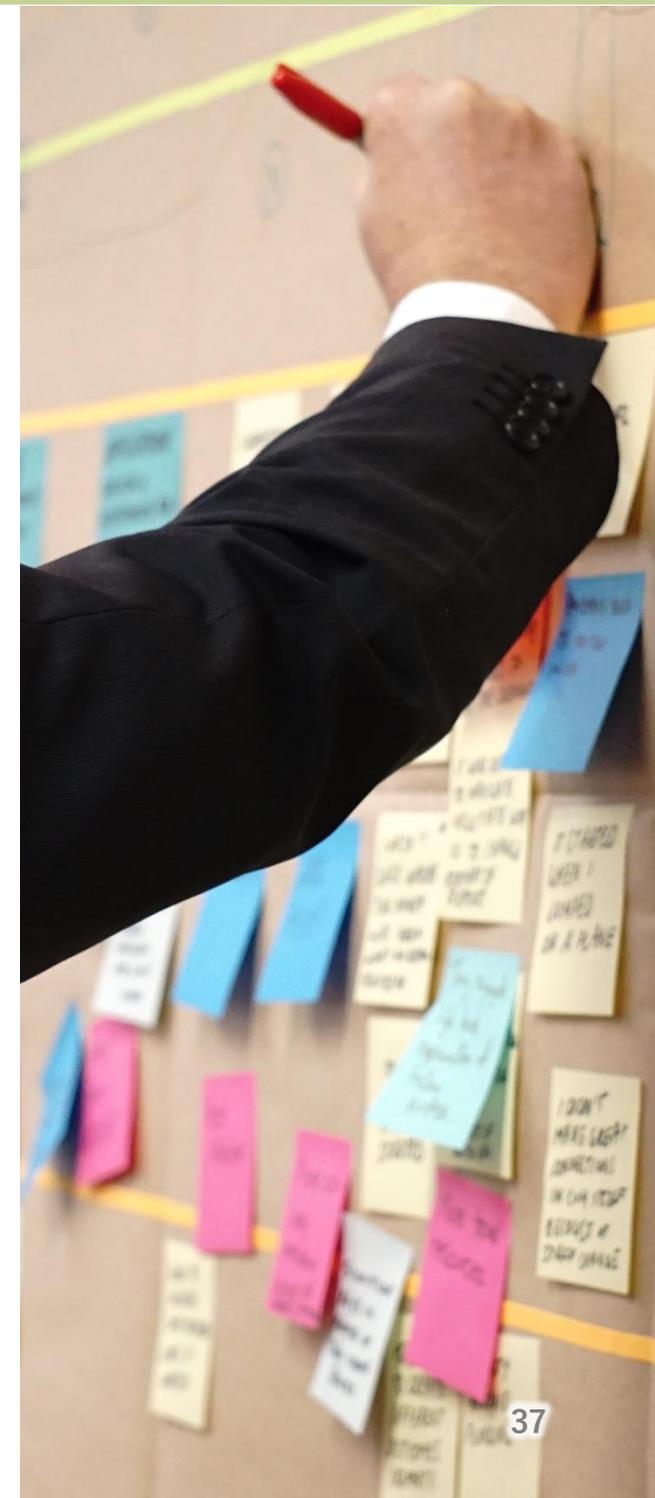
- ①事業企画プロデューサー・事業進行ディレクター：一般社団法人網走市観光協会
- ②広報・経理：一般社団法人網走市観光協会スタッフ
- ③企画・広報協力：北海道バリューズコープ株式会社
- ④協力：網走市観光課、北海道オホーツク総合振興局産業振興部商工労働観光課、網走市農林水産部水産漁港課、紋別海上保安部、障がい者施設

物

- ①設置物
願いを叶える鐘、ホタテ貝の絵馬の棚、台、看板
- ②プロモーションツール
ポスター、チラシ、webサイト、SNS、グッズ（ステッカー小・大、缶バッジ、Tシャツ、ポロシャツ）

情報

能取岬と灯台の歴史やストーリー



1 人

困難を極めたリソース確保

- ・ 事業企画プロデューサー・事業進行ディレクター、広報・経理の中心的な役割を果たす（一社）網走市観光協会だが、職員の退職や長期の病療休暇などで協会内リソースが不足し、リソース確保が困難を極めた。
- ・ 企画・広報協力について、北海道バリュースコープ株式会社に委託し滞りなく推進できた。
- ・ 関連団体からの協力を得られ、滞りなく推進できた。ホタテ貝の仕入では地元企業や市民の協力も得られ、ホタテ貝の絵馬生産も可能となった。

2 物

「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」は問題なく設置できた

- ・ 願いを叶える鐘、ホタテ貝の絵馬の棚、台、看板は予定通り設置できた。
- ・ ポスター、チラシ、webサイト、SNSなどプロモーションツールについても、予定通り推進できた。
- ・ グッズ（ステッカー小・大、缶バッジ、Tシャツ、ポロシャツ）については、予定よりも増加させて取り揃える事ができた。

3 情報

「願いを叶える鐘」横の看板に記載

- ・ 「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」設置の由来について、ストーリーを元に看板設置することができた。
- ・ 能取岬や能取岬灯台自体の歴史などは、今後WEBページにおいて広報したい。

👍 良かったこと



👍 人材リソース不足や許認可での困難もあったが、当プロジェクトのメインである「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」を予定通り設置することができ、充実した活動となった。

👍 2年間を通じた活動で、灯台や地域の歴史を調査し、北海道内・道外への視察と企画、そして企画を実際に形にすることができ、プロモーションにより周知するところまで推進することができた。
これらの活動は大変有意義なものであり、設置されたものを末永く大切に有効活用したい気持ちが強まった。



反省点・改善案



当コンソーシアム主幹の網走市観光協会の担当職務が増大してしまっただ。今後は余裕を持った人員体制を築きたい。
飲食店や地域住民について、コンセプトの時点で巻込むのは難しく鐘が設置され目で見ても実感する人が大半だった。今後の活動で巻き込み地域に利益を拡大したい。

02

許認可

許認可

「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」を設置する場所は北海道の所有地であるため占有許可が必要であり、網走国定公園内であることから自然公園法の許認可が必要である。また、設置場所付近で以前遺物が発見されたという報告があったため、埋蔵文化財保護のための事前協議が必要となった。

占有の許可 (北海道)

北海道が所有する海岸の占有許可を得る必要がある。

自然公園法の許可 (北海道)

北海道に網走国定公園内の特別地域における工作物の新築許可を得る必要がある。

埋蔵文化財保護のための 事前協議 (網走市教育委員会)

網走市教育委員会に埋蔵文化財保護のための事前協議申請を行ない、協議のあった区域について埋蔵文化財包蔵地は存在しないことを確認し、工事の立ち合いを行なっていただく必要がある。

許認可

灯台のライトアップおよび「ホタテ貝の絵馬」棚のイルミネーションについて、網走国定公園内であることから自然公園法の許認可が必要であり、灯台は固有財産使用のため紋別海上保安部への許可が必要である。

自然公園法の許可 (北海道)

北海道に網走国定公園内の特別地域における工作物の新築許可を得る必要がある。

固有財産使用許可・ 実施計画 (紋別海上保安部)

能取岬灯台ライトアップについて固有財産使用許可および実施計画の許可が必要である。

1 占用の許可 (北海道)

「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の設置場所は、北海道所有の海岸であることから土地使用する許可が必要である。

<許可申請前>

・網走市の所有地と聞いていたことから、網走市職員とも昨年度から占有の話を進めており、問題なく許可が下りると考えていた。

<許可申請時>

・網走市への占有許可申請を行なおうとしたときに、網走市の所有地ではないことが判明し、施工を間近に控え土地所有者の特定から行なうこととなった。
・所有者は北海道であることが判明し、北海道に対して占有許可申請・許可を得ることができた。

2 自然公園法の許可 (北海道)

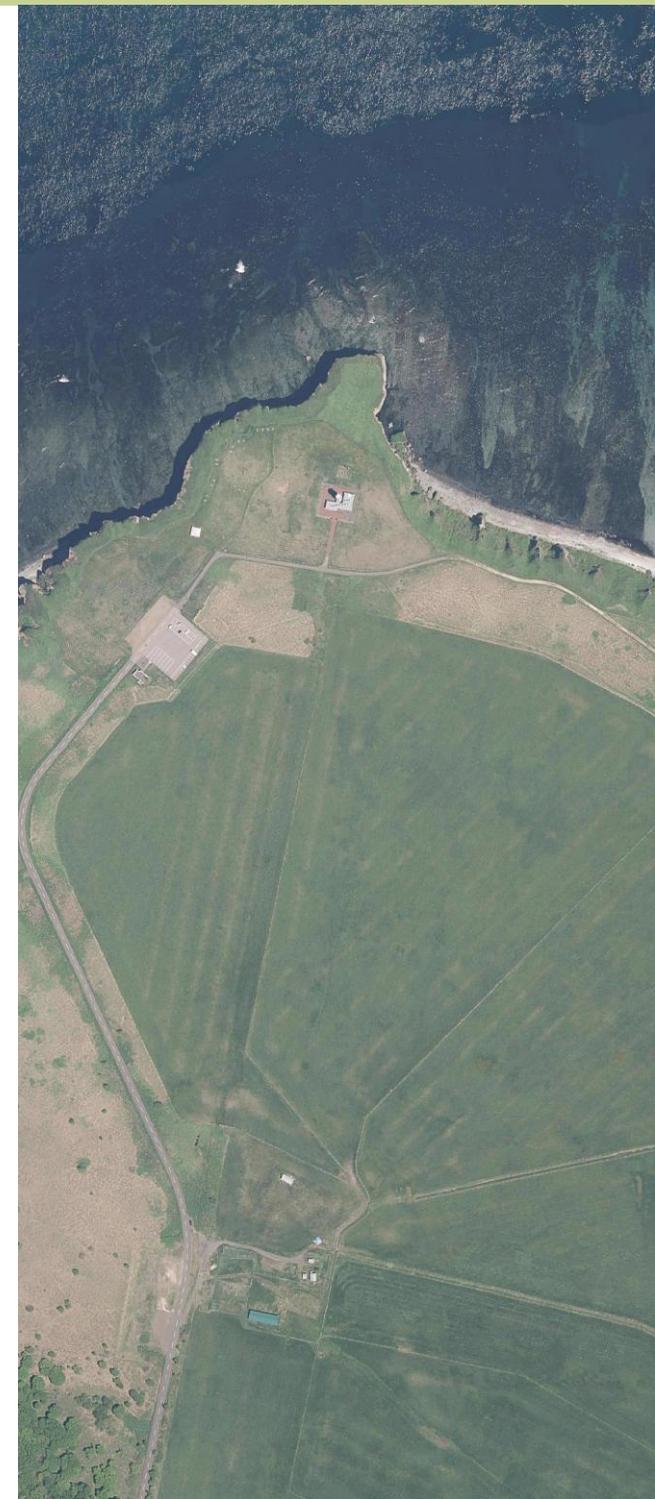
能取岬は網走国定公園内に存在することから、北海道へ自然公園法の許可が必要である。

<許可申請前>

・自然公園法の許認可は最も困難が伴うと考えていたことから、昨年度から北海道の担当部署に伺い調整を図っていたが、今年度より担当者が異動となり新たな担当者との調整を行なうこととなった。

<許可申請時>

・本申請は設置物の詳細設計（工作物や基礎の実寸法）の決定後になるため、余裕を持った設計、申請スケジュールが求められる。
・寒冷地での設置ということで、凍結深度など基礎についての知識も必要であった。
・設置場所を含め困難を極めたが、最終的に許可を得ることができた。



3 埋蔵文化財保護のための事前協議 (網走市教育委員会)

設置場所付近で以前遺物が発見されたという報告があったため、埋蔵文化財保護のための事前協議が必要となった。

<申請前>

・当初は協議申請の必要性を認識しておらず、網走市郷土博物館の担当者（網走市教育委員会）と話をしているときに、以前付近で異物が発見されたことが判明し、申請することとなった。

<申請後>

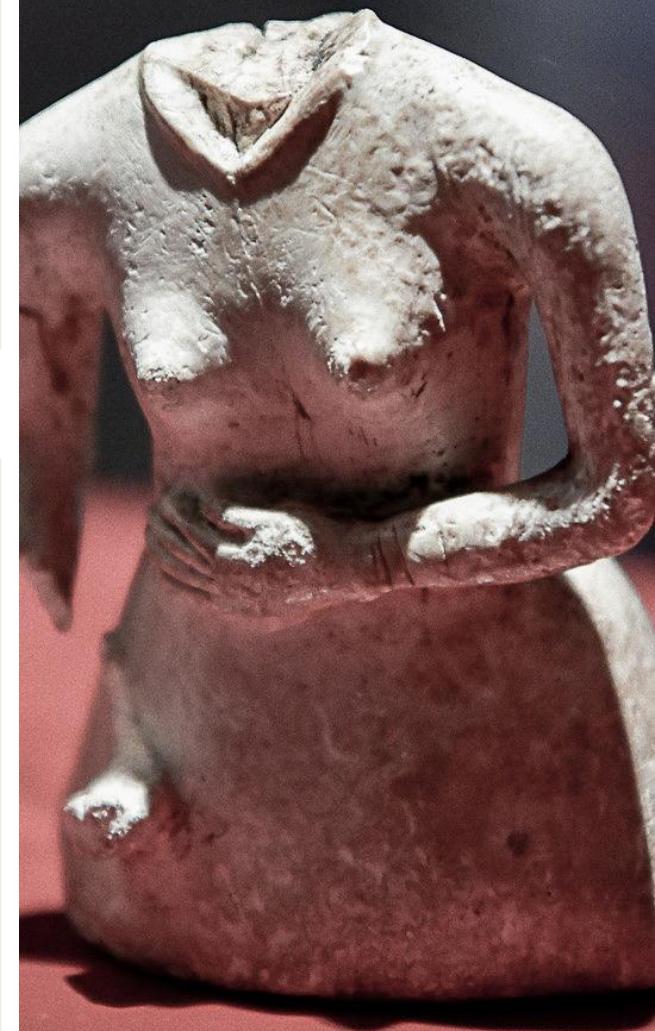
・申請後は比較的スムーズに進展した。基礎設置の掘削の立ち合い時も遺物は見当たらず、問題なく設置することができた。

4 固有財産使用許可・実施計画 (紋別海上保安部)

能取岬灯台ライトアップを予定していたが、国有財産使用許可および実施計画の許可が必要であり、制約と許認可が想定以上に厳しく開催を見送った。

当初、灯台ライトアップの許認可について容易に許可が下りる認識であったが、直前で固有財産使用許可と実施計画が必要と判明し、また灯台海側は下半分のライトアップに制限され、山側には建物があるが屋根の上にライトを設置することは事実上不可能ということで、ライトアップを見送ることとなった。

制約や許認可についてのノウハウを得たため、次回以降行なう時には前もってスムーズに進めたいと考えている。



メディア露出

12/19（金）能取岬灯台「願いを叶える鐘」完成記念！「あなたの願いを叶えますキャンペーン」開催

応募受付期間 2025年12月20日（土）～12月31日（水）

ソーシャルアクションネットワーク 2025年12月10日 10時00分



能取岬（のとりみさき）灯台コンソーシアムは、12月19日（金）に北海道網走市の能取岬に誕生する新スポット「願いを叶える鐘」の周知を目的にした企画「あなたの願いを叶えますキャンペーン」を実施します。

このイベントは、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として、灯台を中心に地域の海の記憶を掘り起こし、地域と地域、異分野と異業種、日本と世界をつなぎ、新たな海洋体験を創造していく「海と灯台プロジェクト」の助成を受けて実施します。

12月10日 PR TIMES 転載媒体28件

北海道・能取岬に新名所「願いをかなえる鐘」が誕生！ホタテ貝殻の“絵馬”も 流氷観光シーズン前に網走市が設置



HBC 北海道放送

2025年12月19日(金) 18:03

12月19日 HBC北海道放送 今日ドキッ・WEB記事

のべ34媒体

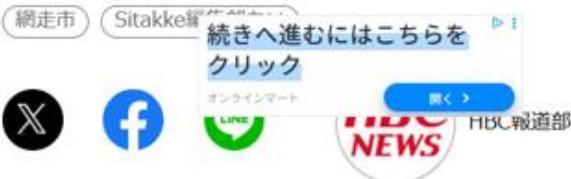


TOP > 出かける > 流氷シーズン前に網走の新名所が誕生「願いをかなえる

2026.01.09 出かける

流氷シーズン前に網走の新名所が誕生「願いをかなえる鐘」にホタテ貝殻の“絵馬”も

【道東のお気に入りを見つけたい】 【ゆったり楽しみたい】



オホーツク海を臨む北海道網走市の能取(のとり)岬灯台に新名所「願いをかなえる鐘」が誕生しました。

1月9日 Sitakke WEB記事

能取岬に「願いを叶える鐘」 網走市観光協など通年集客へ新設 ホタテ貝の絵馬販売

佐藤海晟 有料記事

2025年12月23日 19:50

あとで読む X f 上げる

網走市 フォロー

#網走市 #北見オホーツク #観光 #北海道新着



願いを叶える鐘の完成を祝ったテープカット



【網走】網走市観光協会などは、オホーツク海や知床連山を望む景勝地の能取岬（市美岬）に、「願いを叶（かな）える鐘」を新設した。網走観光の柱の一つである能取岬の魅力向上

12月23日 北海道新聞・WEB記事

第3種郵便物認可 北海道新聞

願いを叶える鐘 能取岬に響け

網走市観光協、市など新設

【網走】網走市観光協会などは、オホーツク海や知床連山を望む景勝地の能取岬（市美岬）に、「願いを叶える鐘」を新設した。網走観光の柱の一つである能取岬の魅力向上を通して、通年の集客につなげる狙いだ。

鐘はイタリアで作られた直径40センチ、重さ60キログラムの青銅製で、灯台側にはまちの歴史にちなんだ「モヨロのウィナス」の姿を彫刻。灯台とヒートパイプがともに船や人の心を導いたことから、願いがかなうイメージを持たせた。観光客は鐘近くのブリスでホタテ貝の絵馬（500円）に願いを書き、鐘を鳴らして絵馬を掛ける。

観光協会と市、宿泊予約サイト「ぐうたび北海道」を運営する北海道パリュースコープ（札幌）でつくる「能取岬灯台コンソーシアム」が企画。事業費は約1300万円、8割を日本財団（東京）が助成した。

能取岬は一面にオホーツク海が広がる景色が人気を呼ぶ一方、周辺に店がないことを課題としてきた。また、行楽期や流水シーズンに観光客の入りが込みが偏る傾向もあり、「鐘」が季節を問わず、網走全体の周遊促進につながる観光スポットになることを期待する。19日に行われた竣工式では、観光協会の小沢友基隆会長と水谷洋一市長、灯台管理者の吉田智行・紋別海上保安部長らがテープカットを行った。小沢会長は「どの季節でもたくさんの人に楽しんでもらいたい」と語った。

ホタテ貝の絵馬は、31日まで無料で配布する。絵馬に網走でしてみたい体験を書き、交流サイト（SNS）に投稿すると抽選で実現するキャンペーンも行っている。詳細、問い合わせは観光協会、電話0152・44・5849へ。

（佐藤海晟）

通年集客、観光消費図る「ホタテ貝絵馬」販売も

12月24日 北海道新聞（朝刊）



2025.12.10 お知らせ 体験・イベント

能取岬灯台「願いを叶える鐘」完成記念 あなたの願いを叶えますキャンペーン

2025年12月19日（金）能取岬灯台側に「願いを叶える鐘」が新しく設置されました。



願いを叶える鐘

12月10日 網走市観光協会公式サイト お知らせ



View

Share

「願いを叶える鐘」と「ホタテ貝の絵馬」

郊外エリア



能取岬灯台の側に佇む、旅人の願いを叶えるシンボル

100年にわたり航海の安全と船の行き先を照らしてきた能取岬灯台のもとに設置されたこの鐘は、網走を訪れた旅人の願いを叶えるシンボルとなることを目指すものです。

鐘には、かつてこの海に暮らした古代オホーツク文化の人々の願いを天に届けた「シャーマン」をあらわしたとされるクジラの牙製の女性像で、発見されたモヨロ貝塚の遺跡名にちなんで「モヨロのヴィーナス」と呼ばれるレリーフが描かれています。

ヴィーナスの鐘の音の導きと、船を導く灯台の光とともに、「ホタテ貝の絵馬」に願いをたくしてみてください。

【注意事項】

- ・ホタテ貝の絵馬は、「願いを叶える鐘」台にて500円にて無人販売しています。また、道の駅流水街道網走観光案内所、JR網走駅観光案内所でも販売しています。
- ・ペンも「願いを叶える鐘」台、道の駅流水街道網走観光案内所、JR網走駅観光案内所に配置しています（共同利用）。

網走市観光協会公式サイト 景色ページ

今後について

A. 事業について

課題

地域住民への周知は出来たが、旅行者の旅マエ、旅ナカでのプロモーションに力を入れる必要がある



当事業のメインコンテンツである「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」は、事業終了間近の12月19日に竣工した。この時期は観光の閑散期であるため、地域住民および既に網走市内を旅行中である旅ナカでのプロモーションを中心に行った。今後は北海道向け、首都圏を中心とした国内向け、インバウンド向け（台湾、香港、中国、シンガポール、タイ、マレーシアなど）、国内リピーター向けに分けてそれぞれプロモーションを行ないたい。

施策

- ◎北海道向け、首都圏を中心とした国内向けプロモーションとして、動画によるプロモーションビデオ制作とSNSを中心としたデジタルプロモーションに力を入れる。また、旅行代理店営業により、団体客への周知も図りたい。
- ◎インバウンド向けプロモーションは、インフルエンサーを招請し季節ごとの能取岬灯台と「願いを叶える鐘」の魅力を訴求していただく。また、中国人向けに著名映画「狙った恋の落とし方」を店頭で活用し旅ナカでのプロモーションも図りたい。
- ◎リピーター向けにはメルマガ配信や「ホタテ貝の絵馬」による願い成就報告などのイベントも検討したい。

B. 実施体制について～熱量をもった主体となる団体や個人を巻き込むこと～

課題

灯台を結節点とした地域活性化を実現するために、多くの事業者を巻き込む必要がある



今年度は「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の設置がメインであり、12月の竣工までは地元事業者の関心はあまり高まらなかった。今後は、灯台を中心に鐘や絵馬を核にして、飲食店や土産物屋による灯台をモチーフにしたメニュー開発や二次交通の定常運行を実現するために、多くの事業者を巻き込む必要がある。

施策

- ◎飲食店や土産物屋による灯台をモチーフにしたメニューを集めて、国内外に広くプロモーションすることで店舗のモチベーションを上げ、参画店舗の増加を図る。
- ◎二次交通の定常運転については、オンデマンドバス（予約制の乗り合いバス）よりも定期循環バスの方が地理上相性が良いことから、定期循環バス実現に向け網走バスに働きかけたい。

C. 収支について～運営費と収益を将来にわたって均衡させること～

課題

「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」の持続的発展を実現するため、絵馬とグッズの売上最大化が必要



事業期間の12月まではホタテ貝の絵馬は無料配布を行ない、グッズも販売開始後間もなく観光の閑散期でもあったため収益はごくわずかであった。しかし、1月以降の絵馬販売（500円）は想定以上であり、グッズ販売も上々、今後の流水シーズンとグリーンシーズンでの売り上げに期待が持てる。今後は、旅マエ、旅ナカでのホタテ貝の絵馬およびグッズのプロモーションに力を入れることで、売上の最大化を目指す。

施策

- ◎現在のホタテ貝の仕入・加工・販売・補充・最終処理の運用体制において、非効率な点や課題点を見出し常に改善することでコスト削減に努める。
- ◎ホタテ貝の販路についても、現在のところ現地での無人販売と観光案内所での販売を行なっているが、販路を広げたり特別仕様の絵馬により単価アップを図ることも検討したい。
- ◎グッズに関してもニーズに合った商品ラインを実現するために、新たなグッズ開発や販路を広げる施策を検討する。

能取岬の特徴は、広大な岬にポツンと佇む白黒の能取岬灯台があり、夏季の沖合にはクジラやイルカが回遊し、冬季には流氷が訪れます。映画やCMのロケ地としても数多く利用され、地元から国内、海外の多くの旅行者を魅了してきました。このような素敵な立地に設置された「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」を活用し、灯台を結節点とした地域活性化を推進します。

【今後の計画】 「願いを叶える鐘」 「ホタテ貝の絵馬」 保守運用体制の維持、収益向上

継続的なプロモーションにも力を入れ、集客にも力を入れます。

 **保守運用体制の維持**

 **願い成就報告**

 **グッズの拡充と収益向上**

 **飲食店のメニュー開発
キッチンカー**

 **二次交通の運行**



事業名：能取岬灯台利活用プロジェクト

助成金終了後、本事業は新たな灯台利活用モデル事業が定義する「自走化4分類」のうち、以下を目指します

本事業が 目指す型	分類	自走化の方法	中心となる事業者
	I ビジネス型	灯台および付属施設等をホテルなどに利活用する、 または 灯台および周辺地域の魅力をコンテンツとして利活用することで、 <u>ビジネスとしての収益化を達成し、自走する。</u>	民間事業者
✓	II 非営利 収支均衡型	灯台及び周辺施設等を活用し、 イベント開催や観光ガイド等を組織しながら、主として、 <u>収支均衡となるような小規模の地域活性化事業を行い、 非営利団体として、自走する。</u>	非営利任意団体、 NPO等
	III 自治体 補助金型	自治体が主体となり、 新たに地域課題や観光資源の一つとして 灯台及び周辺施設等を位置づけることにより、 <u>自治体の予算やリソースが投入され、自走する。</u>	自治体
	IV お祭り協賛型	灯台に係るイベントを開催することで、 灯台を含むエリアの新たな価値と集客・PR効果を創造し、 <u>地元自治体や地域企業からの協賛金や、出店料、 参加者から入場料などの イベント収益によって、自走する。</u>	イベント事業者、 放送局

資料

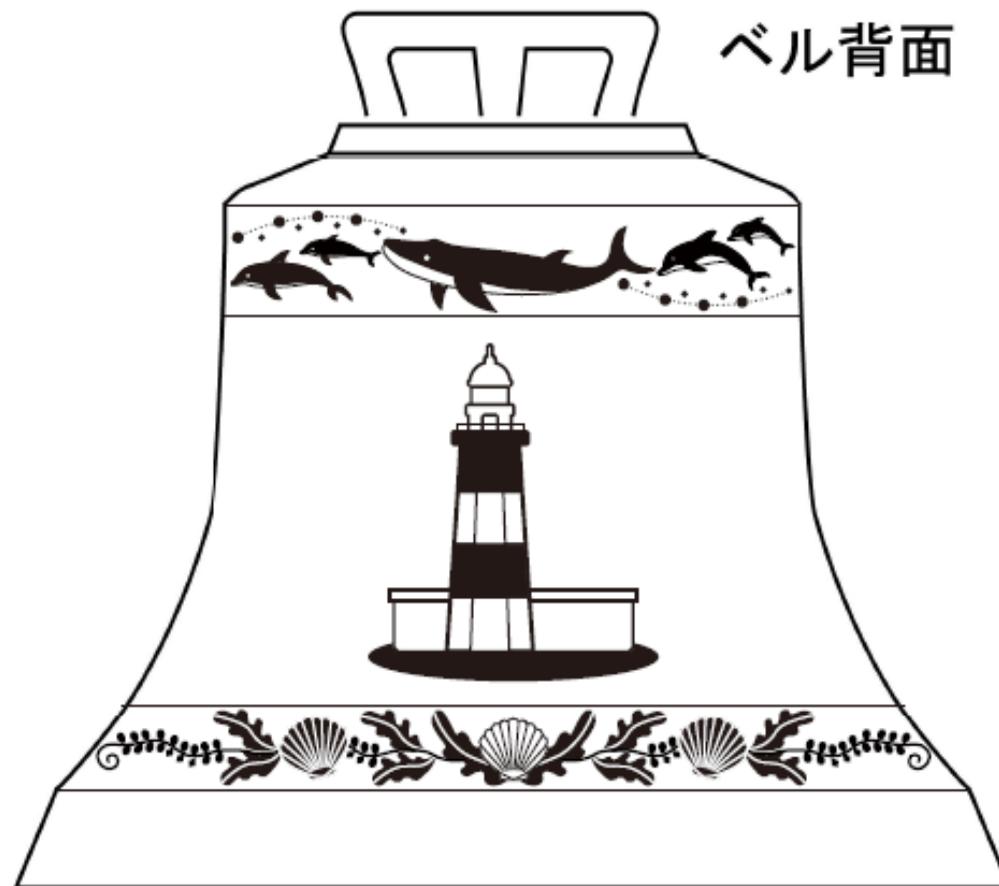
「能取岬灯台」を背景にした「願いを叶える鐘」「ホタテ貝の絵馬」



「願いを叶える鐘」 「ホタテ貝の絵馬」 「台と看板」



ベルデザイン



看板文言

「願いを叶える鐘」と「ホタテ貝の絵馬」

100年にわたり航海の安全と船の行き先を照らしてきた能取岬灯台のもとに設置されたこの鐘は、網走を訪れた旅人の願いを叶えるシンボルとなることを目指すものです。

鐘には、かつてこの海に暮らした古代オホーツク文化の人々の願いを天に届けた「シャーマン」をあらわしたとされるクジラの牙製の女性像で、発見されたモヨロ貝塚の遺跡名にちなんだ「モヨロのヴィーナス」と呼ばれるレリーフが描かれています。

ヴィーナスの鐘の音の導きと、船を導く灯台の光とともに、「ホタテ貝の絵馬」に願いをたくしてみてください。



おいしまち
網走
A W A S H I R I

運営：(一社)網走市観光協会

電話：0152-44-5849



この施設は、日本財団「海と灯台プロジェクト」の一環として設置されたものです。

設置：能取岬灯台コンソーシアム

「あなたの願いを叶えますキャンペーン」

能取岬灯台「願いを叶える鐘」完成記念

12/19完成!
能取岬灯台
“願いを叶える鐘”

能取岬灯台のそばに設置される「願いを叶える鐘(イメージ)」。ホタテ貝の絵馬に願いを書き、鐘を鳴らして願いが叶う象徴的な場所を目指しています。

参加費 無料
2026年よりホタテ貝の絵馬は有料になります

ホタテ貝の絵馬に書いた
あなたの願いを叶えますキャンペーン

期間 2025年12月20日(土)~31日(水)

能取岬灯台に「願いを叶える鐘」が新しく設置されます。
あなたの“網走でやってみたいこと”を、この鐘に願ってみませんか?
地域の特産品であるホタテの貝殻をつかった「ホタテ絵馬」に願いを書いて鐘を鳴らしたら、貝殻の二次元バーコードからスマホで応募するだけ!

募集する願いは3つのテーマから選べます!
3つのテーマからいずれかをひとつ選んで、やりたいことを具体的に書いてください。
抽選で、あなたの願いを本当に叶えます!

募集する願いのテーマ①	募集する願いのテーマ②	募集する願いのテーマ③
能取岬灯台を舞台にした特別な体験 たとえば <ul style="list-style-type: none"> 能取岬で灯台と満天の星をガイド付きで体験したい プロカメラマンによる灯台での記念撮影をしてもらいたい 	網走市内の観光地での思い出に残る体験 たとえば <ul style="list-style-type: none"> 流水観光氷船「おーらら」に特別席で乗船したい 網走市内観光地でご当地キャラクター「ニボネ」と記念撮影したい 	網走の美味しい食べ物を楽しむ体験 たとえば <ul style="list-style-type: none"> 網走の新鮮な海の幸を使った特別料理を味わいたい オホーツク産の鮮魚を使い、プロの料理人から本格的な料理を学びたい

網走でやってみたいことありますか?

キャンペーンの参加方法

- Step 1** ホタテ貝の絵馬に願い事を書き、絵馬を持って鐘を鳴らす。(絵馬とペンはお持ちください)
- Step 2** 灯台の方を向いて願い事を心の中で唱える。
- Step 3** ホタテ貝の絵馬の願い事を書いた面を写真に撮る。
- Step 4** ホタテ貝の絵馬に貼付けた二次元バーコードを読み、キャンペーンサイトにアクセスし、必要事項を入力。
- Step 5** 願にホタテ貝の絵馬を貼付ける。鐘台の写真を書いたら「あなたの願いを叶える鐘」をつけてSNSに投稿(任意)

このイベントは、日本財団「海と灯台プロジェクト」の一環として実施されるものです。

主催 能取岬灯台コンソーシアム

問合せ 網走 一般社団法人 網走市観光協会 TEL.0152-44-5849

能取岬灯台
“願いを叶える鐘”
完成!

12月19日、能取岬灯台のそばに設置される「願いを叶える鐘(イメージ)」。ホタテ貝の絵馬に願いを書き、鐘を鳴らして願いが叶う象徴的な場所を目指しています。

能取岬灯台「願いを叶える鐘」完成記念

ホタテ貝の絵馬に書いた
あなたの願いを叶えます
キャンペーン

参加費 無料
2026年よりホタテ貝の絵馬は有料になります

能取岬灯台に「願いを叶える鐘」が新しく設置されます。
あなたの“網走でやってみたいこと”を、この鐘に願ってみませんか?
地域の特産品であるホタテの貝殻をつかった「ホタテ絵馬」に願いを書いて鐘を鳴らしたら、貝殻の二次元バーコードからスマホで応募するだけ!

期間
2025年
12月20日(土)~31日(水)

能取岬灯台
“願いを叶える鐘”
完成!

ホタテ貝の絵馬に書いた
あなたの願いを叶えます
キャンペーン

参加費 無料

期間 2025年12月20日(土)~31日(水)

網走 (一社) 網走市観光協会

キャンペーン Instagram広告

「あなたの願いを叶えますキャンペーン」



キャンペーン応募用QRコード付きホタテ貝の絵馬

応募フォーム

Language

ホタテ貝の絵馬に書いた
あなたの願いを
叶えますキャンペーン

期間 2025年12月20日(土)~31日(水)

ホタテ貝の絵馬に願い事を書いた面を撮影した後は以下の入力項目を記入し撮影した画像を登録してください。

応募フォーム
ホタテNo.2

名前:

名前(よみがな):

住所(市町村まで 例:網走市):

年齢:
30歳

性別:

キャンペーン応募フォーム

キャンペーン応募フォーム 入力項目

- ・ 名前
- ・ 名前 (よみがな)
- ・ 住所 (市町村まで)
- ・ 年齢
- ・ 性別
- ・ メールアドレス
- ・ 電話番号
- ・ 願い事テーマ (三択)
- ・ 通信欄

グッズイラストデザイン



グッズ



グッズ イメージ写真



Tシャツ



ポロシャツ



ステッカー小・大



缶バッジ



燈の守り人 能取岬灯台 アクリルスタンド

グッズ売り場



JR網走駅 観光案内所



道の駅流水街道網走 観光案内所